
 <p>北名古屋市長 長 瀬 保</p>	<p>愛知県 きたなごやし 北名古屋市 健康快適都市 ～誰もが安全・安心に暮らせるまち～</p>  <p>市 章</p>	<p>【データ】 ※平成29年4月1日現在 ・人 口：85,176人 ・世帯数：35,738世帯 ・面 積：18.37 km² ・市の花：ツツジ ・市の木：モクセイ ・特産物：いちじく・ねぎ ・健康イベント：ふれあいフェスタ</p>
---	--	---

● 北名古屋市の紹介

本市は、名古屋市の北西部に隣接し、市の中央部を名鉄犬山線が南北に走り、名鉄や地下鉄で名古屋都心部まで約10分程度という利便性が大きな魅力となっています。

道路網も充実しており、名神高速道路、名古屋第二環状自動車道、名古屋高速道路、国道が市域を囲み、広域交通の利便性にも優れています。年間を通じて温暖であり、平坦な沖積地であることから住宅都市・商業・流通・産業都市として発展を続けています。

「健康」「快適」「自立」を基本理念とし、『健康快適都市～誰もが安全・安心に暮らせるまち～』の実現に向けた取組を進めています。

● 北名古屋市の健康づくりの拠点「健康ドーム」

健康ドームには、バレーボールコートが2面とれるアリーナや運動教室などを行う軽運動室などの体育施設のほか、クッキングルームや露天風呂を有する浴室、保健事業の要である保健センターや健康の保持・増進に主眼を置いたトレーニング室などが融合した健康づくりの拠点施設として、幅広い年齢層が利用する施設となっており、多くの利用者が賑わっています。



特に、運動に対するリスク管理を行うために専属の健康運動指導士と保健師を配置して、治療中の方でも安心して利用できるトレーニング室は、生活習慣病の予防や改善に力を入れており、年間利用者は3万人を超えています。

その取組の中で、平成26年度には「第3回健康寿命をのぼそう！アワード」において厚生労働省健康局長優良賞を受賞しました。

● 本市で力を入れている保健事業での取組

本市の健康課題を分析した結果、急性心筋梗塞や高血圧性疾患の死亡率が高いことや、糖尿病や慢性腎不全での医療費が高く、また糖尿病性腎症の患者割合も非常に高いことなどが明らかになりました。

これを受けて、次のような取組に力を入れています。

○糖尿病治療者向けの講座

腹囲基準に該当し、HbA1c6.5%～8.5%で糖尿病治療中の方を対象に講座を実施することで、糖尿病のコントロール支援を行っています。

6か月にわたるプログラムにおいて、医師・保健師・管理栄養士・健康運動指導士・歯科衛生士などのスタッフにより、食事・運動・生活習慣を見直す支援を行うことで、重症化の予防だけでなく、症状の改善を目指しています。

実際に、HbA1cの値や腹囲だけでなく、投薬量の減少につながった方もいました。

平成28年度からは、対象者の範囲を広げ、厚生労働省の糖尿病性腎症重症化プログラム研究にも加わっています。

○重症化予防対策

健診結果で、血圧、血糖値、腎機能が一定以上の数値の方を対象に、保健師からのメッセージを添えた手紙を送付しています。

必要に応じて電話勧奨や訪問も実施し、医療機関への受診を促しています。

後日、受診があったかをレセプトで確認し、次の支援につなげていきます。

対象者へのお手紙

検査項目	あなたの結果	健康維持 目標の値	留意した場合に 心配される 病気・状態	医師より ひびくこと
血圧	上の値 (収縮期) mmHg	160 mmHg以上	心臓病 脳卒中	
	下の値 (拡張期) mmHg	100 mmHg以上	なし	
血糖値 (HbA1c)	%	6.5%以上	糖尿病 失明 人工透析 足の壊疽 心臓病 腎臓病	
腎機能 (eGFR)	ml/min/1.73 m ²	50 ml/min/1.73 m ² 以下	腎臓病 (人工透析)	なし

現在の状況などを把握するため、後日、担当の保健師からご連絡させていただくことがあります。訪問や個別相談にご希望される方は、ご連絡ください。

北上市保健センター 電話番号 0568-23-4000
(担当保健師:)

○集団健診会場での個別指導

集団健診の会場に、保健師や管理栄養士による健康相談コーナーを設けて、積極的なポピュレーションアプローチを行っています。

健康相談コーナーは健診の待ち時間などに気軽に立ち寄れるように、健診の動線上に設けており、多数の方にご利用いただいています。



受診者に、自分の健康問題を自覚してもらう場となっており、実施したアンケートにおいては94%の方が「ためになった」と感じています。

これにより、健診自体の満足度を上げ、受診率の向上にも期待しています。